

	12月の障害者週間に合わせた		事前のお知らせ
	3大イベントを開催！		
とき	障害者フェスティバル	12月6日(土) 午前10時～午後3時	
	障害者福祉大会	午前10時～10時50分	
	障害者ふれあい作品展	12月10日(水)～14日(日)	
		午前10時～午後6時(14日は午後3時まで)	
ところ	光が丘区民センター、光が丘公園ふれあいの径(光が丘2-9-6) 練馬区立美術館(貫井1-36-16)		
<p>区は、12月3日から9日の障害者週間にあわせて「2014 障害者フェスティバル」と「第38回障害者福祉大会」および「障害者ふれあい作品展」を開催する。 全て入場無料。各種イベントの概要は、以下のとおり。</p>			

【2014 障害者フェスティバル】(会場：光が丘区民センター)

障害のある方に対する理解や認識を深めることを目的に、昭和57年から毎年開催されており、今年で33回目を迎える。今年のテーマは、『広がる つながる みんなの心』。障害者福祉に関わる区民の皆さん(53名)が実行委員となって、企画・準備を行ってきた。

当日は、区内にある53の福祉団体が参加し、舞台発表では手話コーラスやピアノ演奏など日ごろの練習の成果を披露する。また、織物製品やパウンドケーキなど自主製作品の展示・販売、45の模擬店が並んで豚汁や焼きそばなどの販売も行う。アトラクションとして、健康チェックコーナーや起震車での地震体験コーナーなども設置する予定。各会場には手話通訳を配置するとともに、舞台発表では手話通訳と要約筆記による情報提供も行う。

会場は毎年およそ約1500名の来場者でにぎわう。

【第38回障害者福祉大会】(会場：光が丘区民センター)

練馬区在住・在勤で、地域で活躍している障害のある方や、障害者福祉の向上に寄与した人を表彰するのが目的。障害者福祉の向上に功績のあった方9名と、地域で活躍された方1名の計10名を表彰する予定。



【右：過去の受賞者スピーチの様子】

【障害者ふれあい作品展】(会場：練馬区立美術館)

12月10日(水)～14日(日)に開催。

区内の障害者施設の利用者などが制作した絵画や陶芸など、200点を超える個性豊かな作品を展示する予定。

年々展示数が増えており、今年で4回目を迎える人気企画。入場無料。



【右：昨年の様子】